

---

# 平成27年度 予算案の主な取組

---



奈良県マスコットキャラクター

せんとくん

©NARA pref.

<http://www.pref.nara.jp/>

平成27年2月  
奈良県

# 目次

I	平成27年度予算編成にあたっての考え方	1
II	本県独自の地方創生に向けた主な取組	2
III	平成27年度の主な取組	4
1	本県産業の発展やしごと・働く場を創出する取組	6
2	2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機とする国際観光、文化発信、国際交流、スポーツ振興、にぎわいの拠点整備の重点的取組	10
3	健康づくり、医療・福祉、子ども・女性・学びの支援、にぎわいのある住みよいまちづくりの推進と防災力の向上を図り、くらしやすい奈良を創る取組	16
4	南部地域・東部地域のさらなる振興に向けた取組	21

## 奈良県独自の地方創生を目指して

本県では、統計やアンケート調査などにより、課題を取り巻く現状について分析し、その結果を踏まえた戦略に基づき、施策を推進しています。特に、他府県に比べ遅れている分野においては、先進県をベンチマークとし、絶えず追いつく努力を重ねてきました。その成果として、例えば、医療の分野では、周産期医療などの改革が進み、県の医療は良くなってきましたが、経済が脆弱であることなど、構造的な課題もあります。また、今後、人口減少、高齢化が急速に進むことも予想されます。

国においては、人口減少克服・地方創生の実現に向け「まち・ひと・しごと創生本部」が設置され、「地方の自主的な取組を基本とし、国はこれを支援する」との考えが示されました。

現在、国や大企業主導で地方に利益が落ちる「トリクルダウン」は機能しなくなっている状況であり、奈良をより元気にするためには、さらに知恵と工夫をこらし、自発的・自主的に取り組む必要があります。

このため、平成27年度は、本県が持つ資源をフルに活用するとともに、国の権限、ノウハウ、人材等と全面的に協同しながら、産業やしごとの創出、子育て・女性への支援、健康づくりの推進や教育の振興など、各分野の政策課題に果敢に取り組み、本県独自の地方創生を目指してまいります。

## Ⅱ 本県独自の地方創生に向けた主な取組

### ◆少子化・女性

- 新**女性の活躍促進に向け、県の基本方針と施策の方向性について検討[2]
- 新**早い段階から若者が結婚・子育てを含めた将来のライフデザイン形成を行うための支援（セミナーの開催等）[5]
- 子育て人材の確保対策（保育士人材バンクの運営、**新**保育士キャリア認定制度の創設、保育士資格取得への支援等）[56]
- 新**女性の経営者や管理者に対し、業種別の専門的なセミナーを開催[2]
- 新**女性起業家の販路開拓を支援するための商談会を開催[1]



乳児期の両親向け子育て教室(平群町)

### ◆産業・しごと・観光・農林

- 新**クラウドファンディングの活用により、特色ある地場産品や技術力に優れた商品を創出する県内中小企業を支援[6]
- 新**首都圏の大学生等に対し、U・I・Jターンによる県内企業への就職を促進（出張無料職業紹介所の設置、人材バンク登録制度の創設等）[12]
- （仮称）奈良県外国人観光客交流館の整備・運営[370]
- なら食と農の魅力創造国際大学の整備・開校準備[611]



なら食と農の魅力創造国際大学校  
(イメージ)

### ◆国土強靱化・まちづくり・景観彩り

- 新**電気・熱などのエネルギーを地域で融通し、効果的・効率的に活用するスマートコミュニティ構想を検討[10]
- 新**協働してまちづくりを推進するための連携協定を締結した市町村に対する支援 [66]
- 新**「なら四季彩の庭」づくりの推進に向け、県・市町村・地元団体等で構成されるエリア協議会等に対する支援、シンボルマークを使用したプレートの設置等[6]



馬見フラワーフェスタ

※[ ]はH27当初予算とH26.2補正予算の合計額、単位：百万円

## ◆健康長寿・地域医療ビジョン・障害者

- 奈良県総合医療センター（奈良市平松町）周辺での健康長寿のまちづくりの推進[47]
- 医療機関の間や医療機関と介護サービス事業所等との間の情報共有を、地域で効率的に行うICTシステムの構築を検討[54]
- 新**「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」の制定・推進[3]



奈良県総合医療センター（奈良市平松町）周辺のまちづくり  
（アイデアコンペ最優秀作品）

## ◆文化・スポーツ・教育

- 奈良県大芸術祭の開催[65]、**新**国民文化祭（平成29年度）の開催準備[14]
- 新**スポーツ医科学の研究機能を有し、本県スポーツの強化支援拠点となる奈良県トレーニングセンターの運営について調査・検討[7]
- 新**「総合教育会議」を開催し、県における教育の課題や施策の根本的な方針、教育条件の整備等重点的に講ずべき施策などを検討[32]



奈良県大芸術祭

### Ⅲ 平成27年度の主な取組

I に示した考えの下、平成27年度予算案は、人口減少克服、地方創生の実現に向けた国の施策推進の動きとうまくマッチングさせながら、次の4点を主な取組として、平成27年度当初予算と平成26年度2月補正予算を一体で編成しました。

- 1 「産業興し」をテーマとして、本県産業の発展やしごと・働く場を創出する取組を強かに推進する。
- 2 2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機とする国際観光の振興、文化の発信、国際交流の促進、スポーツの振興、にぎわいの拠点整備に重点的に取り組む。

3 健康づくり、医療・福祉、こども・女性・学びの支援の各分野の充実を図るとともに、にぎわいのある住みよいまちづくりの一層の推進や防災力の向上を図り、県民の誰もが人生の各ステージにおいていきいきと暮らし、活動できるくらしやすい奈良を創る。

4 「紀伊半島大水害からの復旧・復興」から「地域の振興」へとステージを移し、南部地域・東部地域のさらなる振興に取り組む。

なお、本年4月が知事の改選期であることから、新たに判断を要する事業や公共事業の新規箇所等については、選挙後の補正予算による対応を想定しています。

ただし、新規性のある施策等であっても、県行政の継続性や県民生活の安定を考慮し、①人口減少克服、地方創生の実現に向けた国の施策推進の動きとマッチングさせるなど、方向性を定め既に準備を進めてきたもの、②年度初めからの取組が必要なもの、③市町村・関係団体との関係から不都合が生じないよう考慮すべきものについては、当初予算案に計上しました。

# 1 本県産業の発展やしごと・働く場を創出する取組

◇リーディング分野、チャレンジ分野における産業育成、企業誘致の推進、意欲ある企業・起業家への支援、消費地としての魅力向上を図り、本県経済を好循環させる産業政策を推進します。

- リーディング分野、チャレンジ分野の産業創出に向けた取組を推進（**新**アンケート調査による県内企業の動向の把握等）[8]
- 新**クラウドファンディングの活用により、特色ある地場産品や技術力に優れた商品を創出する県内中小企業を支援[6]
- 漢方の産業化に向け、薬用作物の生産から医薬品製造、販売、関連サービスの創出等を総合的に推進（**新**薬草栽培者と企業とのマッチング等）[32]
- 少子高齢社会におけるくらしの中の課題を解決する新産業（Living Science）の創出に向けた研究開発や販路開拓を推進[16]
- 意欲のある宿泊施設と連携した観光情報の発信（**新**ゲストハウスを拠点とした個人旅行の楽しみ方を女性誌に掲載等）[55]
  
- 新**京奈和自動車道及び西名阪自動車道周辺地域における工業ゾーンの予定地を調査・抽出[26]
- 京奈和自動車道御所インターチェンジ周辺に産業集積地を形成[164]
- 企業誘致に向けた京奈和自動車道等の整備の促進及び県の活力を牽引する骨格幹線道路ネットワークの形成[13, 857]
- 企業立地促進補助金[900]
  
- 新**奈良に縁のある素材を活用したエコスタイルの商品開発を支援[6]
- 起業に向けた事業計画を全国から募集し、優れた計画を表彰[5]
- 起業希望者を掘り起こし、ビジネスプランの検討を支援[16]



京奈和自動車道御所インターチェンジ周辺



生薬「大和トウキ」

- 奈良県プレミアム商品券の発行（**新**年間を通して消費が喚起されるよう、市町村が発行する商品券と連携） [1, 000]
- 新**奈良県プレミアム宿泊券の発行[600]
- 新**障害者就労施設等の授産商品等を購入できるプレミアム商品券を発行するとともに、販売会を開催[22]
- 新**県内の地域資源を活かして新たに開発・改良された「ふるさと商品」の割引販売を支援[57]
- 新**県民ニーズに合った魅力ある集客施設の誘致・設置・運営の可能性を市町村と連携し調査[5]
- 新**ポイントカードを活用した利便性向上とデータ収集・分析による商店街活性化の実証実験を実施[9]
- 新**南部地域・東部地域における食と農を活かしたオーベルジュ等の整備とネットワーク化を推進[9]
- 新**奈良盆地周遊をテーマに市町村と連携したウォークルートを設定（案内サインの整備等） [56]
- 記紀・万葉プロジェクトの推進（**新**日本書紀で奈良を楽しむPR映像の制作、**新**日本書紀を学ぶ講演会の開催等） [132]
- 春日大社式年造替を契機とした誘客促進キャンペーン[204]
- 新**首都圏での効果的な観光プロモーションを実施（東京駅近隣商業施設や雑誌、交通メディアを活用した観光情報の発信、百貨店での観光物産展の開催等） [103]
- 団体旅行や修学旅行の誘致を促進（**新**年金旅行を誘致するためのファミトリップの実施等） [31]



プレミアム商品券（平成26年度発行）



記紀・万葉プロジェクト（古事記朗唱大会）

## ◇求人・求職のマッチングの充実、しごとの創出、若者・女性への就労支援、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組みます。

- しごと*i*センターに、しごとマッチングアドバイザーを配置し、求人求職のマッチングを推進[19]
- 高等技術専門校に就業支援員を配置し、就職・起業を支援（**新**起業家との合同展示即売会の開催等）[15]
- 新**実践型のマーケティング研修を実施し、新商品開発や新たな事業展開を担う人材を育成[4]
- 在宅ビジネスを希望する未就業者に対し、セミナーの開催や相談窓口を設置[15]
- 新**精神障害者や発達障害者の就労支援体制を構築[5]
- 新**首都圏の大学生等に対し、U・I・Jターンによる県内企業への就職を促進（出張無料職業紹介所の設置、人材バンク登録制度の創設等）[12]
- 新**直ちに就労が困難な若者等を対象に、就労経験の場を提供[20]
- 若年者非正規雇用者の正規雇用化に向け、労務管理等に関するコンサルティング等を実施[17]
- 新**女性の経営者や管理者に対し、業種別の専門的なセミナーを開催[2]
- 新**女性起業家の販路開拓を支援するための商談会を開催[1]
- 新**女性が職場・家庭・地域において個性と能力を発揮し、社会で活躍できるための計画を策定[2]
- 働きやすい職場づくりに積極的に取り組む企業を募集し、登録・表彰[5]
- 雇用保険の育児休業給付金に上乗せを行う県内事業所に助成[72]



県内企業による就職説明会



無料職業紹介所（しごと*i*センター）

## ◇奈良の美味しい「食」の創造と発信、マーケティング・コスト戦略の実行による県産農産物の振興、意欲ある担い手の育成、農村地域の活性化を図ります。

- 新**分子栄養学等を活用した県産農畜水産物のブランド認証制度を創設[3]
- 県産農産物の首都圏におけるセールス強化（奈良の食と観光フェアの開催、スーパー等での奈良フェアの実施、シェフへのPR等）[31]
- 県産食材にこだわったレストランを東京で出店（平成27年12月オープン(予定)）[161]
  
- チャレンジ品目、リーディング品目の高品質安定生産に向けた支援（**新**大和野菜の生産拡大支援等）[13]
- 新**水稲に代わる生産性の高い作物の導入を推進[1]
- 新**奈良県における畜産振興のあり方等について検討[2]
- 農業研究開発センターの整備と研究機能の高度化[3, 694]
  
- なら食と農の魅力創造国際大学校に6次産業化研修拠点を整備するとともに、平成28年4月の開校に向けた準備を実施[611]



県産農産物の首都圏でのセールス活動



整備後の農業研究開発センター（イメージ）

## ◇A・B・C材全てを搬出して多用途に供給する林業への転換と受け皿の確保、県産材製品の安定供給を図ります。

- 新**県職員が「儲かる林業」の施業プランを森林所有者に提案するとともに、意欲ある素材生産業者とのマッチングを実施[6]
- 奈良型作業道や架線集材施設設置支援等による木材生産の拡大[393]
- 間伐材の搬出・運搬の支援をA・B・C材全てに実施[39]
- 首都圏の商業施設や住宅等への新たな販路の開拓（**新**首都圏木材市場での市場調査、**新**見本市への出展支援等）[13]
  
- 新**県産材の魅力・特長や歴史的な木造建築技術などの講義を行う「（仮称）奈良の木大学」を開講[3]



吉野材見学ツアー

## 2 2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機とする国際観光、文化発信、国際交流、スポーツ振興、にぎわいの拠点整備の重点的取組

### ◇ターゲットを明確にした奈良の魅力の効果的な発信、外国人観光客に対するおもてなしの環境の整備、コンベンションなど多くの集客交流が見込まれるイベントの誘致を図ります。

- 新**（仮称）奈良県外国人観光客交流館の外国人スタッフによるSNSを活用した情報発信[10]
- 新**海外旅行会社の広報媒体等を活用し、観光情報を発信[23]
- 新**国内の国際空港で外国人観光客に対する誘客イベントを実施[16]
- 新市場開拓のためのプロモーション（**新**スイス観光プロモーション等）  
[81]
  
- （仮称）奈良県外国人観光客交流館の整備・運営（平成27年夏に観光案内所、交流サロン等を先行オープン）[370]（一部再掲）
- 新**外国人観光客が求める観光情報を掲載した多言語ガイドブックの制作  
[40]
- 新**県内主要観光案内所等にWi-Fi環境及びタッチパネル式の多言語観光案内サイネージを整備[23]
- 新**（仮称）奈良県外国人観光客交流館でのおもてなしイベントの開催[15]
  
- 奈良へのコンベンション誘致の強化（コンベンション等の開催経費等を支援（**新**冬期加算の新設）、**新**多くの集客交流が見込まれる国際会議の主催者に対する誘致活動等）[14]
- （仮称）奈良春日野国際フォーラムのコンベンション機能を強化[23]



外国人観光客おもてなしイベント



（仮称）奈良県外国人観光客交流館内部（イメージ）

## ◇奈良の持つ深い歴史の発信力を高めるとともに、多彩な文化芸術イベントを展開します。

- 新**古代奈良を舞台に「日本のはじまり」をテーマにした2020年大河ドラマの誘致活動を展開[2]
  - 県内古文書等の調査、収集、公開を実施（**新**ホームページの制作等）[21]
  - 新**ベトナムフートー省に雅楽集団を派遣し、文化交流を推進[3]
  - 文化振興懇話会の開催、「奈良県文化振興ビジョン」の策定、**新**文化資源の効果的な活用策の検討等[6]
  - 新**県が保有する文化資源のデータベースの構築検討及び県内の国宝・重文マップの作成[11]
  - 奈良の文化資源活用・創造を推進するための拠点（（仮称）奈良県国際芸術家村）の整備に向けた基本構想の策定[17]
- 
- ムジークフェストなら2015の開催[134]
  - 奈良県大芸術祭の開催[65]
  - 新**国民文化祭（平成29年度）の開催準備[14]
- 
- 新**奈良公園周辺的美術館等に入館できる共通パスポートを発行[1]
  - 新**県立の文化施設に入館できる年間パスポートを発行[1]



（仮称）奈良県国際芸術家村（イメージ）



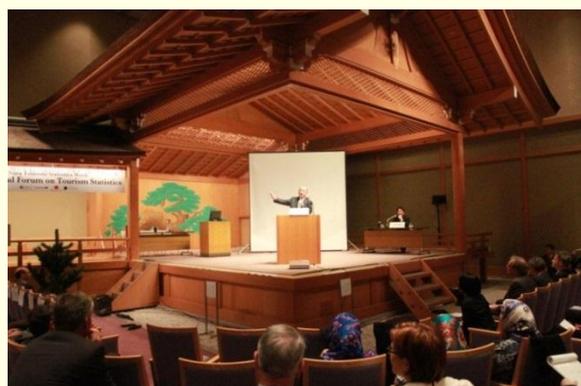
ムジークフェストなら2014

**◇東アジアをはじめとする諸外国と歴史的につながりの深い奈良の強みを活かし、国際会議を誘致・開催し、国際交流を促進します。**

- 新**「（仮称）シルクロードにおける宗教・文化交流と遺産活用した観光促進の可能性及び課題に関する国際会議」及び「第5回日アセアン特許庁長官会合」の開催支援[24]
- 新**多くの集客交流が見込まれる国際会議の主催者に対する誘致活動を実施[6]（再掲）
- スイス・ベルン州との新たな友好提携や、アジア地域との更なる連携を推進[29]
- 友好提携に基づき、さまざまな分野において中国陝西省・韓国忠清南道との交流を促進[10]
- 第6回東アジア地方政府会合の開催[140]
- 東アジア各国の若い世代を対象に短期集中型セミナーを実施[29]
- 新**地域の国際化や国際交流の更なる促進（市町村や民間団体が新たに実施する先導的な多文化共生・国際化の活動に対する支援等）[6]



東アジア地方政府会合



第13回観光統計グローバルフォーラム  
（平成26年11月開催）



東アジア・サマースクール

## ◇トップアスリート・スポーツ指導者の育成、スポーツイベントの充実、だれもがいつでもスポーツを楽しめる環境の整備を図ります。

- 新**東京オリンピック・パラリンピックに向け、選手・指導者を育成[8]
- 新**スポーツ医科学の研究機能を有し、本県スポーツの強化支援拠点となる奈良県トレーニングセンターの運営について調査・検討[7]
- 総合型地域スポーツクラブのクラブ指導者講習会、クラブマネジメント講習会等の開催[1]
  
- 東京オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップのキャンプ地招致に向けた取組を展開（**新**招致推進協議会の設置等）[11]
- 第6回奈良マラソンの開催[77]
- トップアスリートを招きリレー競技大会等を開催[4]
- 全国高等学校総合体育大会の開催[434]
- 新**「相撲発祥の地奈良県」体験ツアー及び相撲部屋との交流イベントの開催[6]
  
- 新**県立高校及び公私立幼稚園における運動場芝生化の推進[260]
- 新県営プール「スイムピア奈良」の管理・運営（**新**障害者（児）に対する利用料金の減免等）[164]



奈良県トレーニングセンター（イメージ）



奈良マラソン2014

## ◇奈良観光を世界有数の国際級のものに形成するため、地域資源を活用したにぎわいの拠点整備を推進します。

- 奈良公園及びその周辺の魅力向上（吉城園周辺地区の整備、鹿苑の整備、若草山山麓歩道等の整備、（仮称）奈良春日野国際フォーラムのコンベンション機能の強化、文化会館・県立美術館及びその周辺地域の一体整備にかかる基本計画策定、**新**（仮称）登大路ターミナル附属施設の機能検討等）[698]（一部再掲）
- 県営プール跡地における、ホテルを核とする賑わいと交流の拠点整備の推進[253]
- 平城宮跡周辺の魅力向上（**新**阿倍仲麻呂”遣唐”1300年記念イベントの検討等）[1,915]
- 奈良公園移動環境の整備（観光案内サインの整備、（仮称）登大路ターミナルの整備、「ぐるっとバス」の運行、**新**薬師寺・唐招提寺方面への観光周遊バスの運行、県庁東～大仏殿交差点間の歩道整備、大宮通りの修景植栽整備等）[853]
- 馬見丘陵公園の整備（チューリップ、花菖蒲、ダリア等によるパノラマ景観の創出等）[115]
- なら食と農の魅力創造国際大学の整備及び平成28年4月の開校に向けた準備[611]（再掲）
- 新**南部地域・東部地域における食と農を活かしたオーベルジュ等の整備とネットワーク化を推進[9]（再掲）



（仮称）登大路ターミナル（イメージ）



県営プール跡地活用プロジェクト（国際ブランドホテル（イメージ））



平城宮跡歴史公園拠点ゾーン整備計画（イメージ）

### 3 健康づくり、医療・福祉、こども・女性・学びの支援、にぎわいのある住みよいまちづくりの推進と防災力の向上を図り、くらしやすい奈良を創る取組

#### ◇健康寿命日本一を達成するため、健康的な生活習慣の普及を進め、健康づくりに取り組む人を増やすとともに、住み慣れた地域で安心してくらし続けることができるよう地域包括ケアシステムの構築を推進します。

- 市町村による健康寿命延長に寄与する健康行動（がん検診受診、禁煙、減塩）の効果的な取組を推進[29]
- 誰でも気軽に健康づくりを開始・実践できる「健康ステーション」の運営及び市町村への設置促進[22]
- 広く県民に、健康づくりの大切さや実践方法を提供する「おでかけ健康フェスタ」の開催[10]
- 電子カルテシステムと連動し、病院等のデータを健康づくりや医療現場、緊急時に活用するマイ健康カードの導入に向けた事業計画を策定[26]
- 新**生活機能の低下した高齢者に対し、体操などを行う住民運営の通りの場の設置を支援[1]
- 新**地域包括ケアシステム構築のため、市町村においてモデル事業を実施[50]
- 新**生活支援・介護予防サービスの担い手の養成や、地域の支援ニーズと地域資源のマッチングなどを行う、「地域支え合い推進員」を養成[1]
- 医療機関の間や医療機関と介護サービス事業所等との間の情報共有を、地域で効率的に行うICTシステムの構築を検討[54]



奈良県健康ステーション（王寺）



「がん検診を受けよう！」街頭啓発

◇高度医療を担う医療施設の整備、医師・看護師の確保、質の高い総合的ながん対策により、医療提供体制の充実を図ります。

- 北和地域の高度医療拠点病院としての奈良県総合医療センターの移転整備、アクセス道路等の整備[5, 459]
- 県立医科大学附属病院のE病棟整備に対する支援[7, 264]
- 南和広域医療組合の南奈良総合医療センター建築工事等に対する支援 [2, 981]
- 医師確保修学資金貸付金及び看護師等修学資金貸付金[326]
- 医師確保修学資金貸付金の貸与を受けた医師に対するキャリア形成支援及び公立病院等への適正配置を実施[5]
- 患者の立場に立った質の高いがん対策の推進（がん診療連携拠点病院に対する支援、**新**がん患者の就労支援のため医療関係者や就労支援関係者等との連携を推進、**新**在宅療養を進めるための研修会の開催等） [245]



移転整備後の新奈良県総合医療センター（イメージ）



県立医科大学附属病院E病棟（イメージ）



南奈良総合医療センター（イメージ）

## ◇障害者支援に積極的に取り組むとともに、高齢者支援体制の充実を図ります。

- 新**「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」の制定・推進[3]
- 障害者支援施設、グループホーム等の整備を促進[246]
- 新**障害者就労施設等の授産商品等を購入できるプレミアム商品券を発行するとともに、販売会を開催[22]（再掲）
- 新**精神障害者や発達障害者の就労支援体制を構築[5]（再掲）
  
- 特別養護老人ホームの整備を促進[359]
- 新**認知症高齢者とその家族の生活実態等を調査し、見守り体制の構築など新たな認知症施策を検討[7]
  
- 新**障害者、高齢者、妊産婦等移動に配慮が必要な方を対象とした車いす駐車場等の適正な利用を促進するため、利用証を交付するパーキングパーミット制度を導入[3]



物流サービスに従事する障害者



認知症に関する理解を深める講座

## ◇結婚・子育て支援、女性の就業率の向上により、女性の活躍と社会参画を促進するとともに、地域の教育力の向上を図ります。

- 新**女性の活躍促進に向け、県の基本方針と施策の方向性について検討[2]
- 新**女性が職場・家庭・地域において個性と能力を発揮し、社会で活躍できるための計画を策定[2]（再掲）
- 新**早い段階から若者が結婚・子育てを含めた将来のライフデザイン形成を行うための支援を実施（セミナーの開催、乳幼児との交流）[5]
- 新**身近な子育て相談窓口と保護者等の交流の場を一体的に設置・運営する市町村を支援[2]
- 子育て人材の確保対策（保育士人材バンクの運営、**新**保育士キャリア認定制度の創設、保育士資格取得への支援等）[56]
- 新**「（仮称）子どもの貧困対策計画」の策定[2]
- 新**創業しようとする女性に対する無利子、無保証料の資金を創設
- 新**女性の経営者や管理者に対し、業種別の専門的なセミナーを開催  
[2]（再掲）
- 新**女性起業家の販路開拓を支援するための商談会を開催[1]（再掲）
- 雇用保険の育児休業給付金に上乗せを行う県内事業所に助成[72]（再掲）
- 新**「総合教育会議」を開催し、県における教育の課題や施策の根本的な方針、教育条件の整備等重点的に講ずべき施策などを検討[32]
- 新**京都大学と連携し、効果的な就学前教育の手法を調査・研究[5]
- 新**モデル高校に空調設備を設置し、教育効果を検証[288]
- 県立大学の施設整備（対話型少人数教育制度に対応する新校舎等）[638]
- 新**「奈良県産農産物の地産地消デー」の学校給食にかかる食材購入費を支援[35]



女性のためのキャリアアップセミナー



県立大学施設整備(イメージ)

◇美しく風格のあるまちなみを守り、創り、育てるとともに、きれいな生活環境を創造します。また、にぎわいのある住みよいまちづくりの推進、防災力の向上を図ります。

- 新**「きれいに暮らす奈良県スタイル」の推進（県民会議の設置、キックオフフォーラムの開催等）[1]
- 奈良県を「一つの庭」と見立てた「なら四季彩の庭」づくりの推進
  - ・奈良公園、馬見丘陵公園、山の辺南等の各エリアの整備や森林とのふれあい推進等[437]（一部再掲）
  - ・**新**県・市町村・地元団体等で構成されるエリア協議会や複数市町村の連携による広域的な協議会に対する支援（アドバイザーの派遣等）[1]
  - ・**新**シンボルマークを使用したプレートの設置、情報誌の発行[6]
- 新**市町村が実施する下水道接続率の向上等に向けた取組を支援[60]
  
- 奈良県総合医療センター（奈良市平松町）周辺での健康長寿のまちづくりの推進[47]
- 県立医科大学の教育部門等の移転整備に合わせた周辺まちづくりの検討[3, 784]（一部再掲）
- 新**協働してまちづくりを推進するための連携協定を締結した市町村に対する支援[66]
  
- 陸上自衛隊のヘリポートを併設した駐屯地の誘致及びアクセス道路の調査[30]
- 県内外からの支援を受け入れて迅速に対応できる広域防災拠点（防災基地）の整備に向けた基本構想を策定[20]
- 道路、河川等インフラの長寿命化対策、耐震対策[6, 305]
- 新**電気・熱などのエネルギーを地域で融通し、効果的・効率的に活用するスマートコミュニティ構想を検討[10]



大宮通りの花壇



橋梁の耐震対策（国道169号音無橋）

## 4 南部地域・東部地域のさらなる振興に向けた取組

### ◇「紀伊半島大水害からの復旧・復興」から「地域の振興」へとステージを移し、「交流」と「定住」を2本柱とし、頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる地域づくりを推進します。

- 南部地域・東部地域での特色あるイベントの開催（南部東部地域活性化イベント、小辺路等活用ツアーイベント、Kobo Trail 2015、**新**ロハスヨガin奥大和、**新**DOROGAWAロックフェス、**新**アートウィークin菟田野等）[27]
- 新**「全国豊かな海づくり大会～やまと～」の理念を継承するためのイベントの開催[7]
- 新**小学生から大学生までの部活動合宿や勉強合宿の誘致[20]
- 路線バスの運賃を全額キャッシュバックし、南部地域・東部地域への宿泊を伴う観光を促進[30]
- 新**移住、二地域居住に向けた空き家や廃校等を活用した拠点施設の整備を支援[40]
- 新**地域受入協議会が実施する移住・定住、二地域居住を促進するための取組を支援[5]
- 新**複数の市町村にまたがる広域的な地域振興活動に従事する「（仮称）ふるさと創生協力隊」の設置[18]
- 新**庁内に移住・交流推進室を設置
- 新**南部地域・東部地域で創業しようとする者に対する無利子、無保証料の資金を創設
- 五條新宮道路など地域を支える主要な道路の整備推進[6, 159]
- 新**南部地域・東部地域限定奈良県プレミアム商品券の発行[129]（再掲）



Kobo Trail 2014



移住モニターツアー



NARA PREFECTURE

奈良県

総務部 財政課

TEL 0742-22-5704

FAX 0742-23-6895

[http://www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-11790.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11790.htm)